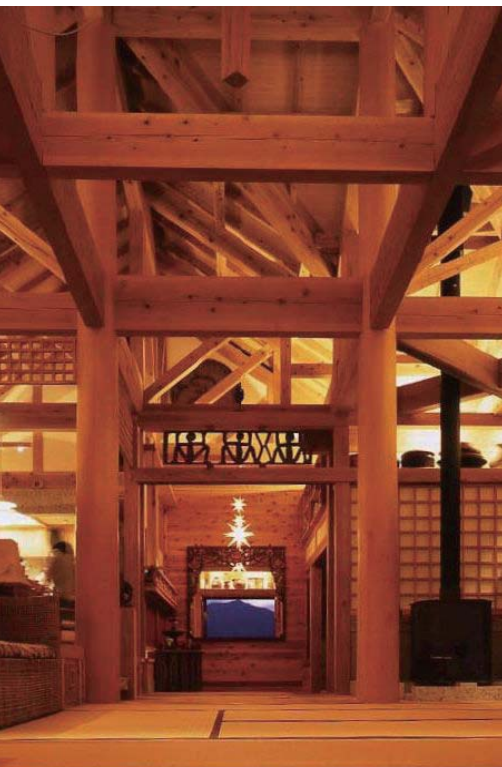


生命力を内包する家



落日荘 / 自然の中で生きるエコハウス
落日荘現地セミナー

2010年9月25日(土) 14:00~18:30



セルフビルド

自然との対話



現地の建物でのセミナーになります。
詳しくは裏面をご覧ください。

エコハウス実践セミナー Vol.2

(CPD4 単位)

「落日荘 / 自然の中で生きるエコハウス」

■日 時：2010年9月25日(土)
14:00～18:30

■講 師：岩崎 駿介

1963年 東京芸術大学建築科卒業、
二年間は友人と小さな設計事務所
を作って設計
1966-68年 ガーナ国立科学技術大学専任講師
1968-70年 ハーバート大学大学院・都市デザイン科修士
1970-79年 横浜市・都市デザイン室長
1979-82年 国連・アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)スラム課長
1981-93年 国際協力NGO・日本国際ボランティアセンター(JVC)代表
1982-98年 筑波大学社会学系助教授
1993-98年 環境政策提言NGO・市民フォーラム2001事務局長



■場 所：落日荘

茨城県石岡市八郷瓦 常磐線羽鳥駅より10Km

羽鳥駅集合時間 13:30

最寄り駅での集合で、そこからタクシーに分乗して、
現地に向かいます。

現地には駐車スペースがありませんので、車での来場
はご遠慮ください。

■定 員：40名 (定員になり次第締め切ります。参加人数が20人以下の場合中止になります。ご了承ください。)

■受講料：会員 (準会員、後援団体を含む) : 3,000円
一般 : 4,000円

※別途タクシー料金がかかります。

■申込み：E-mail:endo@tokyokenchikushikai.or.jp

FAX :03-3536-7712

問合せ：(社)東京建築士会事務局
TEL:03-3536-7711

mailでお申し込みされる方は件名に「環境セミナー Vol.2」と記入し、氏名
電話番号、住所、勤務先名、当日連絡可能な電話番号をご記入ください
FAXで申し込みされる方は、下記の申込書をご利用ください。

■セミナー主旨

日本における住宅分野の二酸化炭素(CO2)排出量抑制が急がれており、低炭素社会の実現へ向けた取り組みが国を上げて大きく動き始めております。近年、住宅の環境設計に挑んでいる設計者が増えてきた中で、今年度の環境セミナーは、意匠と環境性能のバランスのとれたエコハウスを設計された建築家を招き、

建築士としてエコハウスを設計する為のポイントや苦労した点などを実例をもとに具体的にお話し頂き、実践的に活用できるようなセミナーを開催します!!

■セミナー概要

「落日荘」は、岩崎氏が夫婦二人で、自分たちの力だけで建て始め、現在8年が過ぎました。

完成までにはあと12年かかる壮大な計画の住宅です。20年という歳月を費やし、自然との対話が可能な、生命力を内包する家を目指し、現在も建築中です。

そんな岩崎氏の建築に対する考えや、自然の中で生きることの意味、セルフビルドで家を建てるということなど、実際に「落日荘」を訪れ、参加者自身が直接、空間の空気を肌で感じるセミナーです。

セミナーは三部構成で行います。

第一部 「落日荘」の見学。

第二部 岩崎氏の講演

第三部 フリートークでの交流

講師・参加者が交流をとれるようなセミナーになっています。

■主 催：(社)東京建築士会

■企 画：(社)東京建築士会・環境特別委員会

■後 援：(社)日本インテリアデザイナー協会

(社)日本商環境設計家協会

(社)日本建材・住宅設備産業協会

東京インテリアプランナー協会

(社)東京都設備設計事務所協会

セミナー参加申込書 / 環境セミナー Vol.2

FAX: 03-3536-7712

ふりがな			年齢		
氏名			性別	男 / 女	
会員種別	会員(後援団体含む) / 一般 (建築士会の方は会員番号:)				
連絡先 (自宅・勤務先)	勤務先名				
	住所	〒			
	TEL			FAX	
E-mail					
当日連絡可能な電話番号					